

月刊 ふるさと西春近



てらこや塾で宿題をやっ つけろ！

(公民館 7月27・28・31日)

今年は小学生87名の申込みがあり、抽選で60名を受け入れて、てらこや塾を開講しました。

午前は学校の課題、午後は工作、手品、映画、のろし体験(左写真、火起し)に取り組みました。このうち工作では、ジオパーク推進室の職員の指導で、南アルプス産の蛇紋岩や石灰岩、赤色チャートの小粒をプラスチックで固めてアクセサリーをつくりました。高校生の助けで低学年児童も手際よく作ることができ、出来映えに満足の表情でした。

大芝高原でマレットゴルフ大会

(公民館「父居屋の会」7月21日)

ベテランから初心者まで8人が参加。

経験者から「あそこをねらって」「ここは強く打って」などと助言を受けながら、和気あいあいコースを回りました。結果、ベテランの清水さんがダントツのスコアで優勝。2位は羽生さん、3位は加納さん。

成績はともかく、大芝のコースは涼しくて気持ちよく、参加者はゲームに熱中していました。



期間中、伊那西高校の生徒さん、区長さん、民生児童委員さんに、児童の課題学習や体験学習の支援をお願いしました。高校生からは「仲良くできて楽しかった」「素直ないい子ばかりだった」と感想を寄せてくれました。

流しそうめんて交流

(公民館「かるがも学級」7月25日)

夏の風物詩の流しそうめんを公民館の玄関先で雨の合間をぬって楽しみました。トマトやキュウリなども流し、すくいにとって食べました。しゃぼん玉遊びもして、夏のひとときを過ごしました。





伊那まつり市民踊りに西春近連300人

(区長会・公民館 8月5日)

西春近は北小・南小の児童や区長さんはじめ各区の役員の方々と、今年も300人を超える大きな連に。伊那橋からスタートし、沢の折り返しまで、途中激しい雨に打たれながら踊り通しました。参加された皆さん、お疲れ様でした。

西春近地区成人式を挙行

(西春近地区成人式実行委員会 8月15日)

新成人68人中51人が出席して盛大に開催。

第1部の式典では、実行委員長の三澤一志区長会長さんの主催者あいさつ、来賓で教育委員の原田信子さんと市議会議員の飯島尚幸さんの祝辞、白鳥市長さんからのビデオメッセージに続き、広瀬拓磨さんと塩澤勇真さんが新成人を代表して「育ててくれた親に感謝している」「人の役に立ちたい」などと決意表明。

第2部の祝賀会では、恩師の川上一将先生と手塚由美先生からお祝いのことばがあり、実行委員の加納義晴自治協議会会長さんの発声で乾杯。懇親会では小出太鼓の勇壮な演奏と獅子舞、新成人の企画によるインタビューゲームで大いに盛り上がりました。

出席した各種団体代表者の皆さんが、新成人と交流する中で、「ぜひ西春近へ帰ってきてほしい」と熱く訴えていたのが印象的でした。

お開きの後はフリータイム。恩師やクラスメートと思い出を語ったり、写真を撮ったり、南小はタイムカプセルを開いたりして交流を深めていました。

ジビエ解体施設を見学し、ジビエ料理を堪能

(公民館「父居屋の会」8月18日)

宮田村にある「割烹青葉」に併設された鹿の精肉施設「みやだまるかじり工房」を見学し、昼食にジビエ料理を味わいました。伊那谷にいる鹿の状況、持ち込まれた鹿の解体の方法、精肉された鹿肉や皮の販路などをお聞きした後、スモーク、ロースト、カツなど、部位に応じて上手に調理、加工された鹿をお

いしくいただきました。また、向山雅重民俗資料館も見学し、細かくとられたノートや集められた様々なわらじの展示から地域の文化の深みや広がりを感じました。



9～10月の主な行事の予定

- ・9月 2日(土) 自治協「のろしりレー」
 - ・9月 19日(火) 万年青の会「下牧の歴史」
 - ・9月 22日(金) 父居屋の会「塩尻ワイン工房見学」
 - ・9月 24日(日) よいとこウォーキング「小屋敷地区」
 - ・9月 26日(火) かるがも学級「バス遠足」
 - ・10月 2日(月) 女論の会「常輪寺で座禅体験」
 - ・10月 9日(月・体育の日) 駅伝カーニバル
- *詳しくは西春近支所・公民館へお問い合わせください(電話72-4178)。